

上部消化管内視鏡の説明書

1 上部消化管内視鏡の実際

まず、前処置としてのどの麻酔と胃の動きを止める注射をします。

次に、ベッドの上で左下の横向きで寝てもらいます。

医師が内視鏡を口から挿入します。

このとき、吐き気がありますが、のどや首、肩の力を抜き、呼吸は続けてください。

いったん、のどを通ると後はそれほどつらくありません。

胃の中に空気を入れてふくらますので、げっぷが出そうになりますができるだけ辛抱してください。

病変が見つかったら『生検』を行います。

(『生検』とは病変が良性なのか悪性なのかを調べるため粘膜の一部をごく少量かじりとることです)

『生検』には痛みはありません。

検査の所要時間は約10分です。

2 偶発症について

上部消化管内視鏡は事故(偶発症)が起こることがあります。主なものは

a. 前処置関連の偶発症(検査前の注射やどの麻酔薬の副作用)

b. 内視鏡挿入に伴う、のどや消化管の損傷

c. 『生検』に伴う出血

d. 不整脈や心筋梗塞、脳卒中、肺炎など

これらの事故(偶発症)が起きた場合、輸血や手術が必要になったり、致命的になることもあります。

例えば、前処置関連の偶発症の発生率は0.025%でその死亡率は0.002%(5万人に1人)

挿入、観察、生検の偶発症の発生率は0.06%でその死亡率は0.0002%(50万人に1人)

しかし、私(担当医)はこの検査が必要と判断し、受けることをおすすめします。

ともつ内科クリニック 鞆津 浩一

3 上記の理由により患者本人または代理人の署名が必要です。

承諾の署名欄	(年 月 日)
上部消化管内視鏡、および必要なら生検を受けることを承諾します	
患者あるいは代理人(続柄)	氏名()

4 質問表

以下の問いで該当する方に○をつけてください。

(はい・いいえ)心臓が悪い(狭心症、心筋梗塞、不整脈、心不全などで治療を受けている)

(はい・いいえ)血圧が高い

(はい・いいえ)眼圧が高い(緑内障)

(はい・いいえ)血が止まりにくい

(はい・いいえ)血が固まりにくくなる薬を飲んでいる

(はい・いいえ)排尿困難がある(前立腺肥大)

(はい・いいえ)薬のアレルギーがある(薬の種類、名称)

(はい・いいえ)B型肝炎、C型肝炎、梅毒、エイズなどにかかっている

(はい・いいえ)その他の病気や症状()

(はい・いいえ)以前に上部消化管内視鏡を受けたことがある